

議 事

[第一号議案 令和6年度 事業報告に関する件]

令和6年度の事業は次の通り実施致しました。

1) 定時総会

日 時 令和6年6月12日(木) 15時00分～16時30分

場 所 建築会館ホール(東京都港区芝5-26-20)

司 会 総務委員長 小谷純造

1. 定足数報告 二本柳事務局長より報告

会員総数 336名(個人247名、法人89名(社))

出席者数 175名(出席会員54名、議決権行使書提出42名、委任状提出会員数79名)

本日は、定款17条の規定により 本日会員数の2分の1以上の出席を要しますが、その数168名を超過しており、本日の総会は成立する旨報告があった。

2. 会長挨拶 東條隆郎会長

定時総会に先立ち、本年1月1日に起きました能登半島地震におきまして、被害に遭われた被災地の皆様にお見舞い申し上げますとともに、亡くなられた方々に心よりお悔やみを申し上げます。

また、3/4 名誉副会長 宇津野和俊氏(菊川工業)83歳、3/19 名誉会員 飯野毅一氏(現代彫刻センター)87歳 逝去されました。お二人は協会設立当初から芦原義信会長の下、当協会の発展にご尽力くださいました。その功績に心より感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

本日は、「令和6年度定時総会」にお集まりいただき誠にありがとうございます。昨年の5月にコロナによる様々な制約がなくなり、社会全般が従前の状況に戻ったように思います。協会の活動は3年に亘るコロナの間も、人が集まる様々な活動を縮小し、オンラインを併用しながら、十分ではありませんでしたが会員の皆様のご努力で活動を続けて参りました。ようやく昨年度は本来の活動の姿に戻ることができたと思います。

当協会の活動は会員の皆様が自発的に企画しそれぞれ情報発信に努めています。「AACA 賞」、「『地域創生』の講演会及びシンポジウム・出版」、「BOX展」などの活動の他、会員相互の交流と研鑽を主な目的として「aaca フォーラム」、「aaca サロン」、「建物視察会」「船上から東京を見る会」を企画しました。特にこの「船上から東京を見る会」企画は、法政大学名誉教授の陣内秀信氏のご案内で、蔵前から乗船し隅田川-神田川-首都高速道路下の日本橋川-隅田川-運河を通して天王洲までの、「船上から東京の景観を観る」企画でした。私たちは東京の街の在り様を地上の道路ネットワークでとらえることが普通ですが、東京はもともと水のネットワークで成り立っていた街であったことや、都市や街を考える上

での新たな視点の必要性などを実感するなど、とても興味深い企画でした。

昨年度から新たに「パーセントフォーアート研究委員会」を立ち上げました。当協会の憲章に掲げられている『文化的な空間創造のための「1パーセント運動」を提唱する』を実践していくことを目的としています。日本においては、文化芸術が社会全般や個人の営みを豊かにするという点に関して、まだまだ理解されていません。しかしながら国において、2023年「文化芸術推進基本計画」が策定され、その前文で『文化芸術は、人々の創造性を育み、豊かな人間性を涵養するとともに、人と人との心のつながりを強め、心豊かで多様性と活力ある社会を形成する源泉となるものである』と文化芸術の価値が公に語られ、具体的な施策も進め始めています。海外、特にフランス、イギリス、アメリカ、韓国、台湾では公共建物の総費用の何%かをアート関連に使うことが実現しています。残念ながら日本はいまだに法制化に至っていません。今後の活動の中で様々な発信をし、その実現を目指していきたいと考えています。

また、一昨年から取り組んできました協会から発信媒体である「会報・ホームページ。AACA賞紹介誌」のリ・デザインが今年の3月完成しました。今まで以上に会員の皆様や外部に対し発信力のあるものを目指したものとなっています。

ただいま報告しました様に、昨年は様々な事業活動が活発化しました。しかし、残念ながら協会の決算は赤字決算となりました。今年度はこれまでの経緯を踏まえ改善を図り、多くの会員皆様が参加し交流できる活発な活動を進めていきたいと思っております。

ありがとうございました。

3. 議長選任

定款15条の規定により会長 東條隆郎が議長に選任され議事に入った。

4. 議事録署名人の選任

定款18条の規定により、出席者の中から

個人会員 津下庄一氏、

法人会員 TOTO株式会社 岩淵澄都氏

が議長より指名され、満場一致にて選任された。

5. 議事

第一号議案 令和5年度 事業報告に関する件は森副会長より提案。

第二号議案 令和5年度 貸借対照表、財産目録、正味財算増減計算書、及び収支計算書に関する件は二本柳事務局長より提案。

令和5年度の会計及び業務について監査報告は監事を代表して森田監事より報告。

議長より採決を諮ったところ第一号・二号議案は原案通り満場一致にて議決された。

6. 報告

東條会長より「令和6年度 事業計画」について報告があった。

また、「令和6年度収支予算書」について二本柳事務局長より報告がなされた。

議長は以上をもって本日の議事終了を宣言した。

7. 岩井副会長より閉会挨拶がなされ、定時総会は閉会した。

2)第34回 日本建築美術工芸協会賞 表彰式

令和6年12月11日設立記念総会にて表彰されました。

AAAC賞	「ポーラ青山ビルディング 土浦亀城邸 復原・移築」 建築 設計・監理 有限会社 安田アトリエ 安田幸一 北田明裕 鈴木智子 建築 設計・監理 株式会社 久米設計 安東 直 星 吉秀 鎌田裕樹 宮崎将行 アート監修 株式会社 TAKプロパティ 村井久美
芦原義信賞	「藤田美術館」 松村正人 大成建設株式会社 常務執行役員 設計本部長 平井浩之 エグゼクティブ・フェロー副本部長 宮本育美 関西支店設計部室長
優秀賞	「ROOFLAG」 原田真宏 MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO 代表 原田麻魚 MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO 代表 「MUFU PARK / LIBRARY」 谷澤淳一 株式会社 三菱地所設計 代表取締役社長 大森 晃 建築設計四部 シニアアーキテクト 高橋祐太 東北支店 アーキテクト 長谷川結以 建築設計三部 「花重リノベーション」 高野洋平 有限会社 マル・アーキテクチャ 代表取締役 森田祥子 有限会社 マル・アーキテクチャ 共同代表
奨励賞	「古平町複合施設 かなえーる」 高橋章夫 大成建設一級建築士事務所 室長 杉野宏樹 プロジェクトアーキテクト 「十津川村災害対策本部拠点施設」 藤村龍至 RFA 主宰 「Ginza Genuine Glass Garment」 櫻井建人 ETHNOS

- 「小諸蒸留所」
 十河 彰 SOGO 建築設計 代表取締役
 十河麻美 SOGO 建築設計 代表取締役
- 美術工芸賞 「ジズホールディングス東京本社」
 高濱史子
 小松智彦
- 特別賞 「虎ノ門ヒルズステーションタワー」
 新井章邦 森ビル株式会社一級建築士事務所
 常務執行役員 設計部統括部長
 田尾健二郎 特任執行役員 設計部統括部長補佐
 荻野隆博 専門課長 雨田祥吾 チームリーダー
 森村祐子 チームリーダー 田尾若菜 チームリーダー
 安東 直 株式会社 久米設計 上級担当役員
 設計本部プリンシパル
 鈴木章浩 設計本部第3設計室 室長
 早瀬幸彦 設計本部第3設計室 部長
 横田 順 開発マネジメント本部
 ソーシャルデザイン室 部長
- 入選 「五島市立図書館」「鎌倉アパートメント」
 「YGD / 越後薬草蒸留所」「温故創新の森 NOVARE」
 「睦々居」「3rd MINAMI AOYAMA」
 「洗足学園音楽大学 メディアラボラトリー」 (18 作品)

3) 第36回 設立記念総会

令和6年12月11日(水) 15:00~17:30 建築会館大ホールにて開催

出席者:法人会員37名 個人会員39名 来賓報道関係2名 受賞者38名 合計116名

4) 理事会

令和6年度理事会は次の日程により5回開催された。

第一回理事会	令和6年 5月22日(水)	建築会館 協会事務局
第二回理事会	令和6年 7月24日(水)	〃
第三回理事会	令和6年10月23日(水)	〃
第四回理事会	令和7年 1月29日(水)	〃
第五回理事会	令和7年 3月26日(水)	〃

5) 企画運営会議

令和6年度企画運営会議は次の日程により11回開催された。

4月企画運営会議	令和6年	4月18日(木)	建築会館	協会事務局
5月企画運営会議	令和6年	5月16日(木)	〃	〃
6月企画運営会議	令和6年	6月20日(木)	〃	〃
7月企画運営会議	令和6年	7月18日(木)	〃	〃
9月企画運営会議	令和6年	9月19日(木)	〃	〃
10月企画運営会議	令和6年	10月17日(木)	〃	〃
11月企画運営会議	令和6年	11月14日(木)	〃	〃
12月企画運営会議	令和6年	12月19日(木)	〃	〃
1月企画運営会議	令和7年	1月23日(木)	〃	〃
2月企画運営会議	令和7年	2月13日(木)	〃	〃
3月企画運営会議	令和7年	3月13日(木)	〃	〃

6) 役員・委員・新入会員交流会

aaca 夏季交流会

令和6年8月26日(月) 18:00より アリスアクアガーデン田町にて開催

出席者 法人会員18名 個人会員23名 一般1名 合計42名

aaca 新春のつどい

令和7年2月17日(月) 18:00より アリスアクアガーデン田町にて開催

出席者 法人会員26名 個人会員42名 新入会員10名 合計78名

7) 他団体・会員活動 協会名義後援事業

I. 他団体

- ・NPO 建築文化継承機構 インテリアアーキテクト「松本哲夫展」
期間:24/12/7(土)～12/15(日)
会場:建築家会館(渋谷区神宮前 1F 大ホール)
- ・一般社団法人 フェーズフリー協会 「PHASE FREE AWARD 2025」
期間:25/1/17(金)～25/9/27(土)
- ・R&R 建築再生展 2024 組織委員会 「R&R 建築再生展 2024」
期間:24/5/1～6/14

II. 会員

- ・中村茂幸会員より

いりや KOUBO およびいりや KOUBO 受賞展

期間:24/4/15(月)～24/12/31(火)(月)

会場:いりや画廊、東京ガーデンテラス紀尾井町

・山崎和子会員より

山崎和子 個展「Dyeing Art Exhibition」

期間:24/7/1(月)～7/6(土)

会場:銀座 ギャラリー志門

・大野 彩会員より

第7回プレスコ展

期間:25/1/2(木)～2/3(月)

会場:横浜市民ギャラリー

・品川未知子会員より

第2回「一期一会」展

期間: 25/4/21(月)～ 4/27(日)

会場:ギャラリー銀座

・中野恵美子会員より

テキスタイルアート・ミニアチュール9 ―百花百希―

期間 1:25/5/13(火)～5/18(日)

会場 1:京都 ギャラリーマロニエ

期間 2:25/6/5(木)～6/14(日)

会場 2:東京 Gallery 5610

・米林雄一会員より

TO THE FUTURE 米林雄一 展

期間:25/3/16(日)～5/18(日)

会場:ギャラリー1045 富山

8)各委員会による実施事業報告 別紙参照(P9～11)

9)会勢報告(通常総会開催日)

年度	個人会員	法人会員	名誉会員	年度	個人会員	法人会員	名誉会員
設立時	143	30(無)	3	H19年	402	83(付与)	0
H 1年	336	121(無)	4	20年	371	81(付与)	0
2年	440	135(無)	4	21年	348	86(付与)	0
3年	532	164(無)	4	22年	363	73(付与)	0
4年	558	175(無)	4	23年	325	71(付与)	0
5年	594	157(無)	3	24年	296	66(付与)	0
6年	592	160(無)	3	25年	274	62(付与)	4
7年	594	169(無)	2	26年	249	66(付与)	3
8年	591	164(無)	2	27年	254	75(付与)	4
9年	597	159(無)	1	28年	265	98(付与)	4
10年	597	161(無)	1	29年	266	110(付与)	4
11年	590	159(無)	1	30年	263	109(付与)	4
12年	570	142(無)	1	R 1年	263	109(付与)	3
13年	509	122(無)	1	2年	281	112(付与)	3
14年	493	120(無)	1	3年	265	104(付与)	3
15年	498	120(無)	1	4年	245	94(付与)	5
16年	430	110(無)	0	5年	239	93(付与)	5
17年	444	110(無)	0	6年	247	89(付与)	2
18年	443	88(無)	0	7年	254	94(付与)	2
議決権:無し or 付与							

10)令和6年度 企画運営会議・各委員会委員

(令和6年6月末現在、委員は50音順、*印は法人会員)

<企画運営会議>

東條会長、岩井副会長、米林副会長、森副会長、和出専務理事*、芝山常務理事、本常務理事
尾崎監事、森田監事、可児表彰委員長、高橋(圭)情報文化研究委員長*、木村文化事業委員長
白石会員交流委員長*、萩尾フォーラム委員長、勝山広報委員長*、松本会員増強委員長
小谷総務委員長*、高橋パーセントフォーアート研究委員長*、飯田展覧会委員長*
二本柳事務局長*

<常置委員会>

・表彰委員会 委員長 可児 才介 副委員長 石原 智也*

委員 岩井 光男 岡本 賢

・情報文化研究委員会 (協力理事 監事 尾崎 勝) 委員長 高橋 圭太郎*

副委員長 栗田 祥弘

委員 雨山 智子 大田 敏彦 置鮎 早智枝 外野 雅博 立石 博巳 中川 一人
中島 三枝子 中村 仁美 中村 弘子 藤田 益一

・会員交流委員会 (協力理事 和出 知明*) 委員長 白石 健次*

副委員長 高根 喜一郎 村岡 謙治* SD 小見山 信巳* 松隈 章* 水野 吉樹*

委員 大草 徹也* 澤田 篤徳* 二本柳 敏* 繁昌 勝浩* 向 利也* 山田 修爾*

・文化事業委員会 (協力理事 芝山 哲也 本 耕一) 委員長 木村 慶太

副委員長 島本 健司* 杉山 成明* 高柳 登美 堀 剛* 向 利也*

委員 岩淵 澄都* 遠藤 隆宏* 河村 崇志* 清瀬 光広* 小林 浩* 小室 陽一*
清水 望実* 鈴木 正義* 長谷川 諭* 繁昌 勝浩* 馬 驍*

コアスタッフ 清瀬 光広* 鈴木 敏正* 立石 博巳 沼田 健一* 堀田 誠* 溝辺 陽*

・フォーラム委員会 (協力理事 日置 滋) 委員長 萩尾 昌則

副委員長 田島 一宏

委員 飯田 郷介* 市村 陽子 柏尾 栄 立石 博巳 津野 恵美子 中野 恵美子
山崎 和子

・広報委員会 (協力理事 岩井 光男) 委員長 田島 一宏

副委員長 中村 弘子

委員 勝山 里美* 金原 京子 齋藤 潮美 竹生田 正 森田 高年 山崎 和子

・会員増強委員会 (協力理事 芝山 哲也) 委員長 松本 哲弥

副委員長 石原 智也*

委員 石井 陽子* 泉 雄太* 遠藤 貴弘* 大草 徹也* 大西 宏治* 尾崎 勝
重岡 公二 篠田 秀樹* 立石 博巳 東條 隆郎 森田 高年 山極 裕史
横村 克史* 渡辺 猛*

・総務委員会（協力理事 和出 知明*） 委員長 小谷 純造*

副委員長 鈴木 敏正* 立石 博巳

委員 岩井 光男 中野 恵美子 二本柳 敏* 松本 哲弥 森 暢郎

・パーセントフォーアート研究委員会（協力理事 芝山 哲也） 委員長 高橋 章夫*

委員 石原 智也* 岩井 光男 勝山 里美* 齊木 慶一 杉山 成明* 高柳 登美

東條 隆郎 二本柳 敏* 萩尾 昌則 本 耕一 森 暢郎 米林 雄一 和出 知明*

・展覧会委員会（協力理事 山崎 和子） 委員長 飯田 郷介*

委員 犬飼 三千子 上江洲 牧子 上村 伴子 岡村 春香 岡本 直枝 齋藤 卯乃

品川 未知子 高須 好子 高橋 幸子

<特別委員会>

・協会賞選考委員会 委員長 古谷 誠章

副委員長 可児 才介

委員 金箱 温春 近田 玲子 東條 隆郎 藤江 和子 降旗 千賀子 堀越 英嗣

松井 龍哉 宮城 俊作 米林 雄一

・リデザイン委員会（協力理事 和出 知明*） 委員長 木村 慶太

副委員長 勝山 里美* 山極 裕史

委員 高橋 圭太郎* 松本 哲弥 宮本 正信 山崎 和子

・拡大総務委員会 委員長 和出 知明

委員 総務委員会委員9名 尾崎 勝 岡本 直枝 勝山 里美* 木村 慶太 白石 健次*

高橋 章夫* 高橋 圭太郎* 中村 弘子 萩尾 昌則 松本 哲弥 山極 裕史 山崎 和子

<事務局>

事務局長 二本柳 敏 事務局員 浅野井 尚子 小松崎 実

[第三号議案 令和7・8年度 理事・監事 選任の件]

(任期 令和7年6月11日より令和9年定時総会まで)

令和7・8年度 理事・監事 候補案(五十音順)

理事候補者

大草 徹也 (三菱地所設計 副社長執行役員)	(新任) 法人会員
勝山 里美 (建築家)	(新任) 個人会員
北 典夫 (鹿島建設 専務執行役員)	(再任) 法人会員
児玉 謙 (日建設計 代表取締役副社長)	(再任) 法人会員
斉藤 博之 (久米設計 執行役員 設計本部副本部長 兼 設計推進室室長)	(新任) 法人会員
東條 隆郎 (建築家)	(再任) 個人会員
中野 恵美子(工芸家)	(再任) 個人会員
中村 純 (大林組 常務執行役員設計本部副本部長)	(再任) 法人会員
鳴海 雅人 (佐藤総合計画 取締役)	(新任) 法人会員
原田 哲夫 (竹中工務店 常務執行役員)	(新任) 法人会員
日置 滋 (建築家)	(再任) 個人会員
藤本 裕之 (清水建設 常務執行役員 設計総本部 設計本部長)	(新任) 法人会員
堀越 英嗣 (建築家)	(再任) 個人会員
松村 正人 (大成建設 常務執行役員)	(再任) 法人会員
三塩 達也 (日本設計 取締役専務執行役員)	(再任) 法人会員
本 耕一 (建築家)	(再任) 個人会員
森 暢郎 (建築家)	(再任) 個人会員
山崎 和子 (染色造形家)	(再任) 個人会員
米林 雄一 (彫刻家)	(再任) 個人会員
和出 知明 (梓設計専務取締役)	(再任) 法人会員

監事候補者

尾崎 勝 (建築家)	(再任) 個人会員
森田 高年 (森田事務所)	(再任) 個人会員

退任理事

岩井 光男 (建築家)
清野 明男 (佐藤総合計画)
菅 順二 (竹中工務店)
中村 弘子 (工芸家)
山本 茂義 (久米設計)
*芝山 哲也 様 令和7年3月4日 ご逝去

以上

[第四号議案 故松本哲夫氏への名誉会員追贈の件]

故松本哲夫氏は当協会設立時からの会員で、長年にわたり多大な貢献をされました。生前は「生涯現役」として名誉会員推挙を辞退されましたが、建築、プロダクト、インテリア等の多分野で輝かしい業績を残し、デザイン界で高く評価されています。「チームでデザイン」を実践し後進育成にも尽力、逝去直前まで協会活動に積極的に参加されました。その功績と穏やかなお人柄を偲び、改めて名誉会員として推挙いたします。

以上

当協会では、長年にわたり多大なご貢献をいただいた下記の方々を名誉役員として顕彰しております。

・社団法人 日本建築美術工芸協会(1988～2013)

《ご逝去された名誉役員の皆様》

1989年	名誉会員	猪熊弦一郎氏
1989年	名誉会員	海老原一郎氏
1989年	名誉会員	土浦亀城氏
1989年	名誉会員	丹下健三氏
1990年	名誉会員	佐藤次夫氏
2006年	特別功労賞	芦原義信氏
2006年	特別功労賞	内井昭蔵氏
2006年	特別功労賞	近江 栄氏

・一般社団法人 日本建築美術工芸協会(2013～現在)

《ご逝去された名誉役員の皆様》

2013年	名誉会員	飯野毅一氏
2013年	名誉会員	澄川喜一氏
2013年	名誉会員	加藤貞雄氏
2013年	名誉会長	中島昌信氏
2015年	名誉副会長	宇津野和俊氏

《現在ご活躍中の名誉役員の皆様》

2022年	名誉会員	岡本 賢氏
2022年	名誉会員	絹谷幸二氏